

○豊平峡ダム（札幌市）

施設のみどころ （目前での放流見学）

- ・ダム堤体内部の監査廊（点検用通路）を通り、バルブ室において目前で観光放流の状況を見学できます。



（見学箇所）

- ・バルブ室（観光放流）
- ・堤頂・展望台

（見学時間）

- ・60分（最短）～90分（最長）

（見学目安人数）

- 1枠あたり8人/班×2回
（ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・札幌駅より車で約1時間10分

（施設概要）

- ・豊平峡ダムは、洪水調節・水道用水の確保・発電の目的を持つ、豊平川に建設された多目的ダムです。
- ・昭和37年に発生した洪水を契機とする治水対策の見直しと、札幌市の給水人口の急増に対応するため、昭和42年に着工、昭和47年に完成したアーチ式コンクリートダムです。

豊平峡ダム全景



○豊平峡ダム（札幌市）

【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：冷水駐車場より電気バス利用
- ・トイレ：あり（公園内）
- ・展望台あり
- ・エレベーター：あり（堤体内の見学時・8人程度）

【オススメポイント（周辺の観光スポット等）】

- ・近くに「かっぱ伝説」で有名な「札幌の奥座敷」とも呼ばれている「定山溪温泉」があります。
- ・定山溪温泉を挟む形で少し北へ行くと「定山溪ダム」があり、一日にタイプの違う二つのダムを見学することもできます。

【注意事項】

- ・小学3年生以下の見学はできません。
- ・出水の対応をしている場合は見学できないことがあります。
- ・施設内は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- ・堤体内での撮影はご遠慮ください。
- ・バルブ室には階段を登り降りする必要があります。
- ・見学通路の階段は急勾配となっており、一部狭隘な箇所があります。
- ・冷水トンネル～ダムサイトまでの区間は、一般車両の通行はできません。（札幌リゾート開発公社運営の電気バス（10分程度 有料）を利用、もしくは徒歩（25分程度）での来場となります。（電気バス料金は大人往復1,000円。令和6年度現在）

【位置図】

